



株式会社日本エー・エム・シー (福井市市波町)



代表者：代表取締役社長 北川 浩文

所在地：福井県福井市市波町 13 番地 8 号

業種：製造業

事業内容：高圧配管用継ぎ手の製造・販売

設立年：1963 年（昭和 38 年）

従業員数：180 人（男性 137 人、女性 43 人）

URL：<https://www.j-amc.co.jp/>

企業の取り組み状況等

背景 弊社は、性別、年齢、国籍、人種、宗教、身体的・心理的障がいの有無、性的傾向、雇用形態、ライフスタイル等に関わらず多様な人材が、差別されることなく尊重しあい、「誰でも、いつでも、どこでも」働きやすい、働き甲斐のある職場づくりを図り、生産性の高い働き方を推進し、ワーク・ライフ・バランスの実現を目指し、企業価値向上に向けてダイバーシティ推進・働き方改革・健康経営を三位一体で取り組んでいます。

★育児と仕事の両立支援

- ・ 妊娠や出産、育児、介護の専門アドバイザーを紹介するなど、社員をサポートする相談窓口を設置
- ・ 育休中の職員に対する支援プランを策定し、円滑な復帰を支援

★時間外労働の徹底削減

- ・ RPA の導入により手作業で行っていた単純な定型作業を自動化し、残業時間を短縮
- ・ 熟練の技術に頼らざるを得なかった製品検査に関し、福井大学と共同研究した AI 技術（画像認識システムによる検査の自動化）を活用することにより、大幅な業務効率化を推進
- ・ 多能工化を推進し、業務負荷を平準化できたことで休暇を取りやすい職場環境を実現

★女性目線の職場環境改善

- ・ 女性活躍推進プロジェクトチーム「ツギテラス」を編成し、社内研修や工場案内を実施
- ・ キャリアアップ研修を 1 年間受けた職員が制度を提案し、実現
 - ① キャリアコンサルタントと相談ができるキャリアコンルーム設置
 - ② 自身がメンターとなって後輩育成を行うメンター制度導入



★社員の健康を推進

- ・ 「健康経営エキスパートアドバイザー」の健康づくり担当者が、従業員の再検査を受診勧奨

成果

- ・ 育児休業取得率は男女ともに 100%（2019 年から継続中）
- ・ 職場復帰率 100%
- ・ 女性役職登用 12.9%（リーダー職以上）

<表彰歴> 2018 年度 くるみん認定（厚生労働省）
 2022 年度 福井県社員ファーストアワード 大賞（福井県）
 2023 年度 えるぼし認定（厚生労働省）

応援しています！

女性活躍や外国人活用などのダイバーシティ推進、人材育成の強化などによる人材価値の更なる創造、生産性向上や業務改善による残業時間の低減と年次有給休暇の取得向上に取り組んでいます。また、ワーク・ライフ・バランスの実現のため、働き方改革、健康経営の実践、福利厚生などの拡充など、働きやすい職場環境づくりに取り組み、従業員満足と企業価値向上に尽力し、将来世代の皆さんを応援しています！（総務部長）

活用しました！

周囲みんなが育児休業を取っていたこともあり、自然と取れる雰囲気があったことがありがたいと感じました。1 人目の子供で親の同居でもないため、大変さはあったものの、家事や育児に専念でき、妻の負担も減らせたと思います。また、一緒に育児をして、やり方を共有できたことで、育児休業が終わってから育児参加がしやすくなり、娘は自分にも懐いてくれるようになりました。これから育児をする同僚にもぜひ育児取得を勧めたいと思います。（男性社員）

